



当事者がともに考え、 発信する生涯学習とは？

相模女子大学では、2021年度より、相模原市との連携・協働による発達障害や知的障害のある若者（以下、若者）を対象としたインクルーシブな生涯学習プログラム（「インクルーシブ・プログラム」）の開発を行っています。今年度は、若者と学生がともに主体的に地域に働きかけ、交流や仲間づくりを推進するための持続可能な支援のあり方について報告します。

内容

第1部 実践報告

- ◆プログラムの概要、および クローズドなゼミ活動の紹介
相模女子大学 日戸由刈 氏 ・ 参加した若者・学生
- ◆若者が発信・学生が運営する「セミナー」の魅力
本プログラムコーディネーター（山梨英和大学） 武部正明 氏
開発協力者 岩本健吾 氏 ・相模女子大4年 山根美月 氏
- ◆当事者の声を届けよう！～インクルーシブ・リサーチの活動紹介～
相模女子大学 狩野晴子 氏 ・ インクルーシブ・リサーチメンバー

第2部 プログラムの意義と課題

- ◆指定討論
連携協議会会長（(株)はまりハ） 川口 信雄 氏
連携協議会委員（東京学芸大学） 藤野 博 氏
- ◆講評
文部科学省総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課
障害者学習支援推進室 室長補佐 宮本 二郎 様

日時 2023年2月4日（土）

13:30～16:00（13:00より入室可能）

場所：相模女子大学 7号館 711 教室

またはオンライン（どちらかをお選びください）



専用フォーム二次元バーコード



申込方法：相模女子大学ホームページ上の専用フォーム

（<https://forms.gle/URKHqDUjbSMGqazNA>）よりお申込み下さい。

申込期間：2022年12月5日（月）～2023年1月27日（金）

※定員 250名。定員に達した時点で締め切らせていただきます。